［平成26年度予算の概要］

緑と水の環境技術革命プロジェクト事業

【２６６（３６１）百万円】

対策のポイント

農林水産業・農山漁村に関連する豊富な資源を活用する農林漁業者や異業種・異業態の事業者間の連携により、農山漁村地域における新産業の創出に貢献します。

＜背景／課題＞

・農林水産業・農山漁村は、人口の減少や高齢化の進行、兼業機会の減少等厳しい状況にありますが、農林水産物をはじめ自然エネルギー等の資源が豊富に存在しています。
・農林漁業者の所得を増大させ、地域に根ざした農林水産業の活性化を図るためには、これらの資源を活用した農林漁業者や異業種・異業態の事業者間の新結合を推進することが必要です。

政策目標

農林漁業の成長産業化に必要な政策シーズ構築による６次産業化の市場規模拡大への貢献
（約１兆円（22年度）→３兆円（27年度）→10兆円（32年度））

＜主な内容＞

１．緑と水の環境技術革命総合戦略推進委託事業

食料産業分野におけるイノベーションの創出を促進するため、新たな総合戦略に基づき、緑と水の環境技術革命プロジェクト事業実施者のフォローアップ等を実施します。

２．緑と水の環境技術革命プロジェクト事業

（１）事業化可能性調査

農林漁業者や異業種・異業態の事業者間の連携により、市場ニーズに即した新商品や新たなサービスを創出するための事業化可能性調査の実施を支援します。

（２）新技術等の事業化実証

農林漁業者や異業種・異業態の事業者間の連携により、市場ニーズに即し、事業化が見込まれる新商品や新たなサービスについて、実用化に向けた新技術等の実証を支援します。

３．新事業創出に必要な革新的技術の導入支援

（１）新需要創造支援事業

農産物等の機能性成分等を活用した新食品・新素材の商品化プランの策定や有効性・安全性の情報発信を支援します。

（２）ＡＩシステム実証事業

ＡＩ（アグリインフォマティクス）システムを構成する要素技術のうち、実用化段階にある技術の実証を支援します。

＜事業実施主体＞　民間団体等

＜補　助　率＞　１の事業：定額（委託）
２（１）の事業：定額、（２）の事業：２／３、１／２
３（１）の事業：定額、１／２、（２）の事業：定額

＜事業実施期間＞　平成22年度～平成26年度

［お問い合わせ先：食料産業局新事業創出課　（０３－６７３８－６３１７）］

緑と水の環境技術革命プロジェクト事業　【266(361)百万円】

食料産業分野のイノベーション創出を促進するため、
○異業種の連携による新事業創出に向けた取組を支援
○新事業創出に有効な革新的技術の農林水産業・食品産業への導入を支援

緑と水の環境技術革命総合戦略推進委託事業

食料産業分野におけるイノベーションの創出を促進するため、新たな総合戦略に基づき、緑と水の環境技術革命プロジェクト事業実施者のフォローアップ等を実施

緑と水の環境技術革命プロジェクト事業

農林漁業者や異業種・異業態の事業者間の連携による新事業の創出に向けた事業化可能性調査、新技術等の実用化実証の取組を重点的に支援

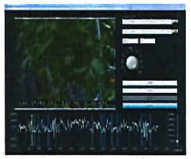
新需要創造支援事業

農産物等の機能性成分等を活用した新食品・新素材の商品化プランの策定や有効性・安全性の情報発信を支援

有色米の活用 等

ＡＩシステム実証事業

ＡＩ（アグリインフォマティクス）システムを構成する要素技術のうち、実用化段階にある技術の実証を支援



異業種間の新結合の推進

農林漁業の成長産業化に必要な政策シーズの構築による６次産業化市場規模拡大
約１兆円（22年度）→３兆円（27年度）→10兆円（32年度）

A-FIVE（農林漁業成長産業化ファンド）を活用したさらなる経営発展へ